

7. 修学指導と退学勧告

7-1. 修学指導

前期成績結果または学年末の成績評価における、GPA 及び修得単位等に基づき、修学指導を行います。成績不振者については、書面をもって本人及び保証人に通告することとし、必要に応じて、所属学科の教員による修学指導面談を受けることを義務付けます。

7-2. 退学勧告・除籍処分

病気・留学による休学、その他やむを得ない事由がある場合を除き、修学指導面談に応じないとき、または次学期以降において、修学状況に改善の様子が見られないとき（別に定める基準、下記①②に基づく）には、学則第95条第4号により、退学勧告を行うことがあります。この退学勧告に応じない場合は、除籍します。

- ① 各学年末の GPA が 1.0 未満で、かつ修得単位数が 16 単位未満の年度が 3 回になった場合は退学勧告をする（応じない場合は除籍処分とする）。
- ② 在学期間が 6 年を過ぎて 3 年生に進級できなかった場合は退学勧告をする（応じない場合は除籍処分とする）。

8. 検定・資格試験における単位認定について

8-1. 対象検定・資格

下記の検定に合格、または、資格を取得することにより、単位の認定を受けることができます。

▼教養総合科目^{注)}

検定・資格試験	得点	認定科目名	単位数	評価
TOEIC	500～649 点	英語検定試験（中級）	2	N（認定）
	650 点以上	英語検定試験（上級）	2	N（認定）
TOEFL（iBT）	50～69 点	英語検定試験（中級）	2	N（認定）
	70 点以上	英語検定試験（上級）	2	N（認定）
TOEFL（ITP）	463～522 点	英語検定試験（中級）	2	N（認定）
	523 点以上	英語検定試験（上級）	2	N（認定）
実用英語技能検定	準 1 級以上	英語検定試験（上級）	2	N（認定）
ドイツ語検定	3 級	ドイツ語検定試験（中級）	2	N（認定）
	2 級以上	ドイツ語検定試験（上級）	2	N（認定）
フランス語検定	3 級	フランス語検定試験（中級）	2	N（認定）
	2 級以上	フランス語検定試験（上級）	2	N（認定）
中国語検定	3 級	中国語検定試験（中級）	2	N（認定）
	2 級以上	中国語検定試験（上級）	2	N（認定）
HSK	4 級（180 点以上）	中国語検定試験（中級）	2	N（認定）
	5 級（180～194 点）			
	5 級（195 点以上） 6 級（180 点以上）	中国語検定試験（上級）	2	N（認定）

注) 詳細は P36 にて確認してください。

▼経済学部専門教育科目（全学オープン科目）

検定・資格	認定科目名	単位数	評価
「経済学検定試験（ERE）」 「ミクロ経済学」（日本経済学教育協会）	ミクロ経済学	2	N（認定） ^{注)}
「経済学検定試験（ERE）」 「マクロ経済学」（日本経済学教育協会）	マクロ経済学	2	N（認定） ^{注)}
「簿記検定 3 級以上」（日本商工会議所）	簿記と財務報告 A	2	N（認定）

注) 偏差値 45 以上の認定証が対象となるため注意してください。